

●説明会の概要

「大堤南部地区まちづくり構想」に関する第 1 回説明会を、令和 7 年 7 月 5 日（土）、古河市役所古河庁舎隣の「サンワックスホールスペース U」にて開催し、63 名の方にご参加いただきました。



開催日	令和 7 年 7 月 5 日（土）
参加者数	63 名

●説明や質疑応答から

まちづくりの進め方について	<p>■住宅系市街地ゾーン</p> <p>Q：地区全体の合意形成は難しいが、「住宅系市街地ゾーン」の道路拡幅や上下水道の整備は、おおむね賛同が得られている。この区域は区画整理ではなく、上辺見地区で実施されたような、既存道路を活かした手法で進めてほしい。</p> <p>A：区画整理を検討した約 30 年前と比べ、大堤地区の状況は大きく変化しています。「住宅系市街地ゾーン」では道路整備を進めており、「沿道系市街地ゾーン」では宅地化が進行しています。今後は、区域の見直しや、上辺見地区のように交付金を活用した手法も含め、皆さまと話し合いながら進めていきたいと考えています。</p> <p>Q：「住宅系市街地ゾーン」の南側にある農地周辺は、道路が少ない。現道の拡幅だけでなく、新設道路についても調査を行い、住民の意見を集約してほしい。</p> <p>A：今回は、まちづくりの基本的な考え方をお示ししましたが、今後の検討の中で新設道路に関するご要望についても意見を集約していきたいと考えています。</p> <p>Q：自宅前の道路側溝と下水道の整備はいつになるのか。</p> <p>A：排水先の確保が先になりますが、個別の状況は担当課で確認いたします。</p>
	<p>■複合系市街地ゾーン</p> <p>Q：合意形成が難しいとの声もあるが、このままでは「複合系市街地ゾーン」が取り残されてしまう。将来（次の世代）を考えれば、皆で協力し合っていくことが必要ではないか。</p> <p>A：まちづくりは市だけでは進められないため、地域のご理解とご協力が不可欠です。ゾーニング案はたたき台としてお示ししており、今後も皆さまと話し合いながら進めていきたいと考えています。</p>
	<p>■新駅設置について</p> <p>Q：新駅は本当に整備されるのか。いつ頃になるのか。</p> <p>A：新駅は新市建設計画の先導的プロジェクトとして位置付けられており、市としては優先的に取り組む方針です。具体的な時期は未定ですが、今後も担当課が進めていきます。</p> <p>Q：駅をつくるには、一定の乗降客が見込める地域づくりが必要だと思う。駅の設置を前提に、区画整理を進めてほしい。</p> <p>A：新駅の設置に向けては、周辺地域の計画的な整備が重要だと考えています。新駅の整備と地域づくりをあわせて進めていけるよう、今後も検討を進めていきたいと考えています。</p>
今後の進め方について	<p>Q：区画整理事業は過去 30 年間まとまらなかった。今後、この地域を誰がまとめているのか、市なのか、それとも他に取りまとめる人がいるのか。</p> <p>A：市としては、今後も説明会の開催などを通じて、必要な取り組みを進めていきたいと考えています。まちづくりを進めるには、地区の皆さまとの合意形成が何より重要ですので、引き続き丁寧な説明を行い、ご理解を得ながら進めていきたいと考えています。</p>